

安倍政権の暴走 にストップを!

しふる けずる ためこむ 区政に挑む みなさんとねばり強くこじあげ前進!



戸籍委託30人離職 区民サービスに問題あり!

業務委託した現場で異常事態が起きています。2月から始まった戸籍住民課証明発行業務では、従事した90人の職員のうち30人が離職、昨年開設した千石育成室では、2室10人の職員体制ですが、一年半で延べ13人の職員が辞めました。

昨年、指定管理の総合体育館と森鷗外記念館で起きた相次ぐガラス破損事故等に続く大きな問題です。

しかし区は、「行政サービスの……さらなる効率化・スリム化に取り組む」とし、「民間活力を一層活用する」との姿勢を変えません。



千石育成室=建物は新しくなったが…

日本共産党は、自治体サービスの民営化は、①公共の仕事が企業のものへの場となる ②担い手が非正規に置き換えられる ③公共サービスの低下につながる、と指摘してきましたが、まさに一連の事態に表れています。

指定管理のさらなる拡大、「今後新設する育成室の民営化」などの方針を撤回し、区が責任をもって直営ですめるべきです。

消費税10%は中止を!

暴走する安倍政権による消費税増税(4月から8%)が区民の暮らしを深刻にしています。4~6月期のGDP(国内総生産)が下方修正され、なかでも家計消費はマイナス19.5%と、この20年来最大の落ち込みです。働く人の所得が大幅に目減りするなかで、現区政発足の7年前に比べ区の生活保護利用者は1.5倍増、国保料は、年収300万円の4人家族で年に15万円も値上りです。区は「住民の福祉」増進を図る立場からも消費税の10%増税の中止を求めるべきです。

区事業は廃止・値上げ 基金は622億円に

ところが成澤区政は「区財政は厳しい」を口実に、行革による事業の



改修が始まったシブセセンター

廃止や見直し、今年も幼稚園・育成室保育料の連続値上げや自転車駐輪場料金的大幅値上げ、戸籍窓口業務や育成室などのさらなる民営化を強行。学校の特別教室の冷房化や洋式トイレを求めるわずか3億円の予算修正も拒否しました。現区長の任期中に合計315億円を基金に積み立てました。(下グラフ参照)

シブセ優先より区民要望実現を!

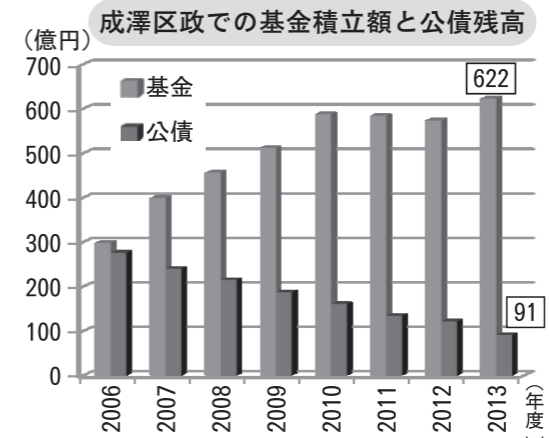
膨れ上がった基金総額622億円こそ、区民のために生かすべきです。100億円を超える再開発事業への税金投入や250億円を超える区庁舎改修費優先をやめ、子育て支援や防災対策、区立保育園や特養ホーム増設などにこそ活用すべきです。



小日向1丁目の都有地

特養老人ホーム 増設で前進!

いま特養ホームの待機者は663人。新設が求められているなかで、春日1丁目の旧小石川保健所跡地に、入所者118人の特養ホームが2016年春開設で進行中です。春日2丁目の建設省宿舍跡にも民間による建設計画があり、小日向1丁目では公社茗荷谷敷地を活用して29人の小規模特養ホームの計画がすすんでいます。特養ホーム増設が前進しましたが、まだまだ足りません。未使用の公有地を活用してさらなる増設を求めています。



防災対策 がけ地調査始まる 防火地域でも耐震助成を!



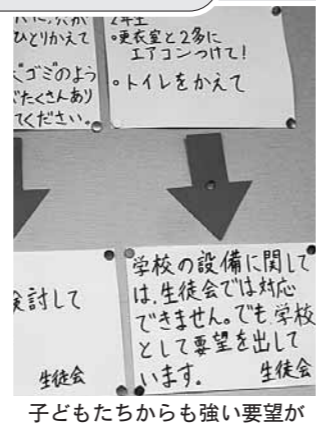
豪雨による土砂災害が頻発する中、都区による崖地の調査が実施されることになりました。日本共産党は東日本大震災以来、区内の「急傾斜地崩壊危険箇所」などの調査と安全対策を求めてきました。今回の調査は自然斜面が20、人工斜面110カ所で、「災害リスクの高い斜面」19カ所を先に

調査します。9月のわが党の本会議質問に区長は、「がけ地や擁壁は所有者が維持管理を行うべき」と調査の回答もさける態度でしたが、調査実施は前進です。一方、23区で唯一、防火地域の木造住宅の耐震改修助成を行わない文京区。防火地域の木造住宅数と耐震化率の質問に対して「区として算出しておりません」の答弁しました。

「学校快適性事業」では不十分! 特別教室改修や全校トイレ洋式化も

日本共産党区議団は、今年2月議会に、他党派と共同で14年度予算修正案を提出。学校に「冷房化、トイレ洋式化を一気に」と迫りました。区はその過程で、前年度繰越金のうち50億円を活用して、18小中学校の「学校施設の快適性向上事業」を打ち出し、8月には18校のトイレ完全洋式化を発表しました。

これは、2002年の「全教室の冷房化」の緊急要望や、学校関係者と私達の「学校間の施設格差をなくせ」の要求に一部応えるもので、12年余にわたる学校調査と提案、論戦の成果でもあり、「ようやく実現!」との思いです。しかし、今回の「快適性向上」は、「普通教室、廊下、階段などの内装改修(天井、壁、床)とトイレ等水回り」を一律に行なうもので、特別教室の内装、備品設備の更新はしないと極めて不十分です。しかも、区はこの改修で、これまでの「築60年で改築」を「築70年以降」に遅らせようとしています。改築計画を立てるべき築50年以上の学校は30校中15校あります。全校のトイレ完全洋式化も課題です。「15校の改築年を明確に」と頑張る決意です。



学校の設備に関しては、生徒会では対応できません。でも学校として要望を出しています。生徒会 子どもたちからも強い要望が

学校の「冷房化、トイレ洋式化を一気に」と迫りました。区はその過程で、前年度繰越金のうち50億円を活用して、18小中学校の「学校施設の快適性向上事業」を打ち出し、8月には18校のトイレ完全洋式化を発表しました。

これは、2002年の「全教室の冷房化」の緊急要望や、学校関係者と私達の「学校間の施設格差をなくせ」の要求



保育園運動会

追いつかない保育所増設

今年四月、どんな保育も受けられない子どもは一〇四人で、そのうち両親ともフルタイムは六七人でした。区は、平成二八年度に私立認可園を三カ所にする計画(千石三丁目外務省宿舍跡地、区民センター一階園含む)で、来年四月には私立認可園四園の新設と認証保育所二園が認可園に移行します。しかし、増設園のほとんどが企業立で、ビルの中で園庭もなく、処遇の問題等で保育士が早期退職するなど保育の「質」に課題があります。日本共産党は、未使用の国・都有地活用で区立保育園を増設するよう要求しています。

区立保育園の建設を 追いつかない保育所増設